

# なるほど 神奈川

## 県連会長 新年のごあいさつ

### 「春情」



神奈川県商工会連合会

会長 関戸 昌邦

令和6年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。  
皆様におかれましては、新たな希望や抱負を胸に新年を迎えられたことと存じます。

今年は辰年。十二支の5番目に数えられます。辰(たつ)は、自然をはじめ、あらゆるものが揺れ動きエネルギー溢れる状態を表しています。そして令和6年は「甲辰(きのえたつ)」「甲」は十干の最初の文字であり、物事の始まりを意味しています。この「甲」と「辰」が合わる甲辰年は、勢いよく活気あふれる年、上昇の勢いがあり成長していく年と言われています。

昨年は、長期化する新型コロナウイルスが感染症法上の位置付けで5類になり、各地でイベントが開催されるなど制限が多くあった社会・経済活動が正常化し、私たち中小企業・小規模事業者が事業をするうえでもポストコロナ時代に向けてようやく明るい兆しが見えてきました。

また、県内の多くの商工会では、小規模事業者の持続的発展を支援する体制を整備するため、市町村とともに計画し実行する「経営発達支援計画」の更新時期を迎え、これからじまるとなる新たな5年間の荒波に立ち向かうべく支援の第一歩を踏み出しました。

令和6年においても、私たちは物価の高騰に加え経済回復に伴う人材の確保や事業の担い手の不足、資金の引上げ、働き方改革、事業承継、税制改正、物流の2024年問題などの経営に直結する様々な課題に直面することが想定されます。こうした中において、商工会は組織力の向上や多様で高度化する会員ニーズの確かな把握に努め、新たなビジネス



### 辰

チャンスの創出や販路開拓支援、制度等の改正に伴う課題に商工会職員による相談業務をはじめ、専門家派遣やセミナーの開催を通じて積極的

な課題解決に取り組みたいです。県下19商工会が一丸となって皆様のご支援を行ってまいりますので、引き続きよろしくお願ひいたします。結び、本年が商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、活気あふれる1年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。

## 県知事 新年のごあいさつ



神奈川県知事

黒岩 祐治



新年あけましておめでとうござい  
ます。

コロナ禍の影響を脱した今、私たちの日常生活や社会経済活動は以前の活気をほぼ取り戻しました。県内の観光地にも大勢の観光客が訪れ、賑わいを見せています。

新型コロナウイルスの闘いは本当に長く辛い日々でしたが、この危機を乗り越えることができたのは、県民、事業者の皆様のご理解とご協力があり、そして、医療関係者の皆様の献身的なご尽力があったからこそです。改めて感謝を申し上げます。

コロナ禍は私たちの生活に様々な変化をもたらしました。デジタル化の浸透もその一つではないでしょうか。コロナ禍では、多くの皆さんが先の見えない不安を抱えていたと思いますが、県では、こうした不安を少しでも解消できるよう、デジタルの力を活用し一人ひとりに寄り添った対応を行ってきました。「新型コロナ対策ハートソールサポート」や「感染症の最新情報や感染の拡大状況など県民の皆様が知りたい情報をき

め細かく発信したほか、自動音声で健康観察を行うAIコールを導入し、自宅で療養している方々のフォローアップをすることもできました。

そして今、世界はまさにデジタル革命の真っ只中にあります。生成AIに代表されるように人工知能の進化は目覚ましく、人間の頭脳を超える日も遠くないと言った識者もいます。また、その活用には様々なリスクも指摘されていますが、私たちが目指しているのは、県民の皆様が目線に立ち、一人ひとりの不安に寄り添い、安心して暮らせる社会を作り上げていくことです。

コロナ禍で培った経験を活かしながら、医療や福祉、防災、地域交通など様々な分野でデジタルの活用を進め、「県民目線のデジタル行政でやさしい社会」の実現を目指してまいります。

県民の皆様にとりまして、新しい1年が良い年になりますことを心から祈念いたします。



全国商工会連合会会長

森 義久



## 全国連会長 新年のごあいさつ

力を注いでまいります。  
新たな年も、電子帳簿保存法への対応や深刻な人手不足に対する省力化対策、事業承継への更なる取り組みなど、中小企業・小規模事業者には多くの課題があります。  
引き続き、中小企業・小規模事業者の声を国等に届け、商工会として、皆様の実状に応じたきめ細かな支援を実行していく所存であります。  
地域に根差した唯一の経済団体である商工会は、「会員あつての商工会」であることを改めて認識し、私も全国商工会連合会会長としての責務を果たすべく邁進いたしますので、引き続き皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。  
終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、本年が、明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

## 関戸会長が叙勲 旭日小綬章を受章



令和5年秋の叙勲において、本会長であり津久井商工会会長の関戸昌邦氏が「商工業等の業務に従事し、経済および産業の発展を図り公益に寄与した功労者」として旭日小綬章を受章。11月9日(木)ホテルニューオオタニ(東京)ザ・メイン1階「芙蓉の間」で勲章伝達式が開催され、



関戸県連会長が旭日小綬章を受章

同日、皇居「春秋の間」で経済産業省勲章受章者の拜謁が行われました。  
受章を受け、関戸氏は「コロナ禍で商工会の役割が評価されている。今回の受章によって、小規模事業者が地域コミュニティで果たしている役割を多くの方々を知っていただく機会になれば、ありがたい。」と語っていました。

